



平成26年4月30日

各位

上場会社名 TOWA株式会社
 代表者 代表取締役社長 岡田 博和
 (コード番号 6315)
 問合せ先責任者 取締役執行役員管理本部長 田村 吉住
 (TEL 075-692-0251)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年10月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,000	240	270	220	8.80
今回修正予想(B)	17,165	457	666	568	22.71
増減額(B-A)	165	217	396	348	
増減率(%)	1.0	90.4	146.7	158.2	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	16,454	△439	663	691	27.64

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,100	50	10	0.40
今回修正予想(B)	16,239	386	394	15.75
増減額(B-A)	139	336	384	
増減率(%)	0.9	672.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	15,680	344	395	15.82

修正の理由

当連結会計年度の下半期に入り、韓国や台湾地域のOSAT各社の設備投資には力強い動きが開始されました。また、売上高の製品ミックスでは、コンプレッションモールドをはじめとする当社独自技術の製品や付加価値の高い製品の比率が高まりました。加えて、国内外生産拠点では原価低減へのあらゆる方策を検討、実施し、その成果が現れてまいりました。その結果、当連結会計年度の売上高は想定を上回り、収益面については大幅に上振れする見込みであります。以上のことから当社は、上記のとおり平成26年3月期連結業績予想および個別業績予想を修正することと致しました。

以上